

サロン・ド・キネマ コンサート

～フランス歌曲の魅力～

Le charme de la chanson française

近野桂介(テノール) & 武田実里(ピアノ)

プログラム

- G.フォーレ：
連作歌曲集「優しい歌」全9曲
夢のあとに
- R.アーン：牢獄にて
- H.デュパルク：フィディレ
- F.プーランク：パリへの旅
- M.ラヴェル：ソナチネ 第2楽章(ピアノソロ)
その他



武田実里(ピアノ)



近野桂介(テノール)

‘23 **1/7** (土) 17:30開演 (17:00開場)

会場：サロン・ド・キネマ

東京都品川区大井1丁目11-3
東急線大井町駅、JR京浜東北線大井町駅(東急乗換口)
より徒歩約3分

入場料 **3,500円**

(予約制/限定22席) ワイン席有り

終演後に親睦会有り (参加費別)

<お申込み>

主催：サロン・ド・キネマ Tel: 03-3772-6623

協力：県央音楽家協会 Tel: 090-6009-7213



出演者プロフィール

近野桂介(テノール)



東京都出身。東邦音楽大学附属東邦第二高等学校ピアノ科卒業。大分県立芸術文化短期大学器楽科ピアノ専攻卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。東邦音楽大学大学院声楽領域修了。その後、第9回横浜国際音楽コンクール、及び公共財団法人野村財団の奨学生として渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて、演奏課程、高等演奏課程、コンセルティスト課程全て審査員満場一致でディプロムを取得。在学中、音楽院より全課程の授業料全額の奨学金を得る。音楽院主催、世界的テノール歌手ローランド・ヴィラゾンの公開マスタークラスに選抜され受講。

2000年東宝ミュージカル「エリザベート」初代子ルドルフ役、2000年～2001年「レ・ミゼラブル」ガブローシュ役で出演。第16回日本クラシック音楽コンクール高校の部声楽部門1位なしの2位。第9回横浜国際音楽コンクール声楽の部第1位及びパリ・エコール・ノルマル音楽院奨学金受賞。一般社団法人波の会日本歌曲振興会第20回日本歌曲コンクール声楽部門第3位。第1回「アジアの声」国際声楽コンクール外国歌曲・オラトリオ部門第1位。第1回平井康三郎声楽コンクール入選。第31回日本ドイツ歌曲コンクール入選及び聴衆者賞を受賞。

これまでにオペラ《道化師》ペッペ役、G.F.ヘンデル《メサイア》、W.A.モーツァルト《レクイエム》《大ミサ》、ベートーヴェン《第九》、パリ中央室内合奏団とJ.S.バッハ《カンタータ4番、6番、97番、99番》のソリスト、2019年5月パリ・ユネスコ本部国際第一会議場にて行われた国際音楽祭にて日本人代表として演奏を務める。県央音楽家協会正会員。

武田実里(ピアノ)



神奈川県出身。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学卒業。

その後渡仏し、パリ・エコールノルマル音楽院でピアノ科最高教育課程、最高演奏課程ディプロム取得。室内楽科最高演奏課程、最高コンセルティスト課程をどちらも満場一致の最優秀で修了。学内の奨学金を受賞。

スパラウデ・クラシックツアー(オランダ)にピアノトリオとして、サルコルトー(フランス)のリサイタルにピアノソロ、デュオ、トリオとして数回出演、2021年には野平一郎氏による静岡音楽館AOI 主催「第16期ピアニストのためのアンサンブル講座」を修了するなど、室内楽に積極的に参加している。

これまでにミハエル・ヴォスクレセンスキー、ディーナ・ヨツフェ氏のマスタークラスを受講。ピアノを権藤譲子、吉村真代、佐々木崇、マリーカトリヌ・ジロー、室内楽を藤井一興、ポール・モンターク、ニーナ・パタルチェツ各氏に師事。現在、演奏活動や後進の指導にあたる。県央音楽家協会正会員。